

2023年度 全国高校生フォーラム (All Japan High School Forum) 参加 R5.12.17

令和5年12月17日(日)に東京・代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターで行われ、国内外から103校が集いました。津島高校からは、国際理解コースの2年生4名が参加しました。このフォーラムでは、地域社会の身近な事象の研究をつうじて、グローバルな課題の解決に貢献しようとする高校生の取り組みが英語で発表されます。

午前、他校の生徒とグループを作って、「Diversity in my life, in your lives」(私の生活、あなたの生活の中での多様性)について英語でディスカッションをし、発表しました。午後は、自分たちが作成したポスターの前で4分間の発表、4分間の質問を受けます。津島高校は、「Tsushima Sustainable Mottainai Project: Bisyu Textile Collaboration」(津島・サステナブル・もったいない・プロジェクト:尾州生地とのコラボレーション)という題で、地元産業の尾州織物の知名度を上げるため、サステナブルと福祉をキーワードにプロジェクトを考案し、地域活性化を図りたいという内容を発表しました。

発表に至るまでに、津島毛織物工業組合の安達様に、尾州織物の歴史や現状などについてお話を伺い、私たちのプロジェクトの実現可能性についても検証していただきました。他にも調べていく中でどんどん疑問がわき、さらに調べたくなるという、まさに「探究」学習でした。生徒たちは、部活動や日々の学習の合間に、調べたり、アイデアを練ったり、英語に訳したりと、かなりハードな日々でしたが、発表当日は今までで一番上手にでき、達成感を味わっていました。また、今後本校が目指す方向が明確になった取り組みになりました。

次年度以降も引き続き本フォーラムへ参加していく予定です。在校生の皆さんの中で関心がある人は、ぜひ挑戦してみてください。

大谷

